

オーサースカフェ

申込不要・無料セミナー！

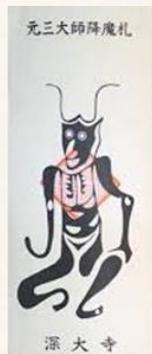
10月25日（土）14～15時

疫病の民俗学

—コロナ禍の対応をめぐって—



肥後国海中の怪(アマビエの図) (京都大学附属図書館蔵)



玉川大学名誉教授

八木橋 伸浩 氏

元三大師降魔札
(東京都調布市 深大寺)



大般若経転読会 (東京都調布市 深大寺/2020年筆者撮影)



庚申塔 (真木大堂/大分県)



アマビコ (ポストカードアマビコ
- 国立歴史民俗博物館ミュージアムショップ)

2019年に中国で初めて報告された新型コロナウイルスはパンデミックの様相を呈し、私たちも生活様式の変化を余儀なくされた。ウイルスは普段、人間の目をとおして見ることはできず、こうした不可視の存在である疫病との闘いは歴史的にも繰り返され、見えない敵に恐怖を覚え続けてきたのである。私たちは見えない疫病にどのように対処してきたのだろうか。新型コロナウイルスを含めた疫病への民俗的対応を取り上げ、日本人の疫病に対する思考を考えてみたい。

会場:ユニコムプラザさがみはら (ポーノ相模大野サウスモール3階)

お問合せ 電話 042-701-4370